



発行  
宮崎県立高鍋高等学校  
同窓会

宮崎県児湯郡高鍋町  
大字北高鍋4262  
TEL 0983・23・0005  
FAX 0983・23・5096  
URL http://www.narumigaoka.jp/

### 宮崎県立高鍋高校 校長挨拶

宮崎県立高鍋高等学校  
校長 山尾典子



高鍋高等学校同窓会「鳴海ヶ丘会」会員の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また日頃より本校発展のため厚い御支援と御協力を賜り深く感謝申し上げます。また昨年度は同窓会の皆様の多大なるお力添えのもと、創立100周年式典を盛大に挙行することができました。改めてお礼申し上げます。

本校は大正12年に財団法人高鍋中学校として開校し、これまでの卒業生は3万3千有余名を上回り、各界において、地元はもとより国内外でさまざまな活躍をされています。現在は、各学年7クラス編成となっており、普通科の5クラスをリベラルアーツクラス（LAクラス）とキャリア情報クラス（CIクラス）に分けることで、多様な進路実現をサポートしています。また「探究心の育成」で質の高い学びを実現する探究科「学術1クラス」、「伝統・新生・深化」を目標に、ここでしかない学

びを追求する生活文化科1クラスで構成されており、各学科の生徒たちが互いに切磋琢磨しながら学び合う環境となっています。

運動部および文化部の活動でも日々の練習において自分と仲間を信じながら励んだ結果、九州大会、全国大会、国民スポーツ大会という場で優れた成果を収めてくれました。またHPやフェイスブックを御覧いただいた全国の同窓会の方々からはいつも温かな励ましのお言葉をいただいております、生徒・職員ともどもありがたく感じております。

本校の正門西側にある明倫堂記が記された石碑には「国づくりの基本は人材育成である」という内容が記されています。また正門の東側には石井十次の帰国途上の所感が記された石碑もあり、そこには、この地が「理想的人物を養成するに於いて最も適当なところなり」とあります。この地に脈々と受け継がれる「礼儀の良さ」、「我慢強さ」、「ひたむきさ」、「品の良さ」などで表現される「誇り高き、高鍋プライド」を胸に、勉強や部活動はもちろんのこと、未知の事柄に対して何度でも挑戦し、明るく、元気よく、新しい時代を切り拓く人材の育成に取り組んで参ります。

結びに、鳴海ヶ丘会の皆様のご発展を心祈念申し上げます。本校への変わらぬ御支援と御協力をお願いしまして御挨拶といたします。

### 令和5年度 高鍋高校OB祭 実行委員長挨拶

令和5年度  
高鍋高校OB祭実行委員会  
実行委員長 江崎紀之



令和5年度高鍋高校OB祭（令和5年8月11日・12日）の実行委員を代表して、お礼を申し上げます。思い返せば昨年9月、地元に残る有志で準備委員会を発足し、11月に正式に実行委員会を設立いたしました。年末と年始の二度にわたって同窓会を開催し、OB祭に向けて意識を高めてともに、同窓生が一丸となってOB祭に取り組んでいくことを確認いたしました。

今年度のOB祭は、「One Heart」をテーマとし、「心」をメイン企画として実施致しました。この取り組みは、これまで母校を支え感謝の気持ちを伝えるとともに、同じ花火を見上げ感動を共有すること、世代や枠組みを超えて、「心」をひとつにするよう、ひいては、高鍋高校OB祭がより一層、地域に親しまれ続ける取り組みとなるよう思いを込めたものです。その想いも通じ、夜空に彩る花火と共に、たくさんの方に笑顔をお届けすることができたことで、私たちの行いをとても誇らしく思っています。

また、ゴルフ交流会及び懇親会には多くの会員の皆様のご参加を頂き、世代を超えた交流の場となりました。そして、在校生による和太鼓演奏・

#### 事務局からのお知らせ

同窓会事務局長 檜室 秀幸

〇鳴海ヶ丘会会報についてお詫び  
今年度3回の発行を予定しておりましたが本会報ですが、諸事情により第1号がこの時期になりましたこと心よりお詫び申し上げます。なお、今後の発行につきましても現在学校と役員間で協議中です。

#### 明倫堂学金報告とお礼について

明倫堂学金に多くの有志の方々より寄付を賜り、誠にありがとうございます。この奨学金制度は皆様の寄付金によって賄われております。どうか今後とも変わらぬ御支援のほどお願い申し上げます。

(1) 高鍋信用金庫  
銀行名 高鍋信用金庫本店(店番号001)  
口座番号 1360949  
高鍋高校同窓会 育英会  
代表 岩切 正司

(2) ゆうちよ銀行  
銀行名 ゆうちよ銀行  
口座番号 0170019141513  
加入者名 宮崎県立高鍋高等学校同窓会「鳴海ヶ丘会」  
※寄付金から手数料を差し引いた金額をお振り込みになるか、事務局が用意いたしました専用払込取扱票をご利用ください。

#### 高鍋高等学校創立100周年記念 事業決算報告

宮崎県立高鍋高等学校は令和4年度に創立100周年を迎え、卒業生や地域の皆様からの御寄付をいただき、盛大な記念式典を開催いたしました。

皆様から頂いた寄付金により、令和5年には同窓会「鳴海ヶ丘会館」の改修工事が完了しました。新装された会館では、4月の新入生の新制服採寸会場や部活動での合宿に利用されているほか、献血会場やヨガ教室などの各種カルチャー教室として利用が拡大していることにより、地域に開かれた施設として新たな運営が開始したところです。

また、100周年記念事業を継承した同窓会では、高鍋高等学校魅力化事業として、添付決算報告書のとおり高鍋高校に対して1,300万円の寄付を予定しているところです。

学校では、この魅力化事業の一環として共同学習室「Study Zone」の整備が進められており、部活動支援策として「トレーニングルーム」に最新の機材導入が検討されています。また、海外留学支援など次世代を担う人材の育成強化が3か年程度をかけて予定されています。

同窓会としては、これら学校の取り組みを引き続き見守り、校歌に謳われている「真・善・美の理想と文武両道の伝統を次代に引き継いでいくこと」をします。

宮崎県立高鍋高等学校同窓会  
「鳴海ヶ丘会」会長 岩切正司

### 令和6年度 高鍋高校OB祭 実行委員長挨拶

令和6年度 高鍋高校OB祭  
実行委員会 実行委員長  
多田修一郎



令和6年度高鍋高校OB祭の実行委員を代表して申し上げます。平成13年卒業の多田修一郎と申します。どうぞ、宜しくお願いいたします。

令和5年度は、一つ上の先輩であります江崎実行委員長を中心に「One Heart」をテーマとし、「心」を

### 宮崎県立高鍋高等学校創立百周年記念事業 収支報告書

収入		金額(円)	説明
寄付金(募金)	42,210,899		
同窓会内部積立金	11,280,000		百周年記念事業積立金518万円、鳴海ヶ丘会館改修積立金610万円
PTA協賛金	500,000		令和3年度25万円、令和4年度25万円を高校PTA会計から受け入れ
生徒会協賛金	700,000		令和4年度70万円を高校生生徒会芸術祭協賛費から受け入れ
職員負担金	162,000		式典負担金を高校職員親和会から受け入れ
利子	21,028		定期預金解約利子、普通預金通帳解約利子
計	54,873,927		

  

支出		金額(円)	説明
事務局人件費	1,257,825		事務職員雇用職員賃金
事務局活動用品等購入品	112,263		事務用PC、電話機、コピー用紙ほか事務用品購入費
祭金活動費	1,398,382		募金啓発書発送経費
事務局通信運搬・コピー費	1,803,661		電話、ファックス、インターネット維持費、記念誌発送経費
小計	4,572,131		
広告宣伝費	64,323		ホームページデザイン制作、ホームページ管理運営委託費
看板・チラシ・ポスター等の製作費	4,022,783		宮崎日々新聞記念広告3,410千円、ポスター制作費137千円、看板制作費364千円ほか
小計	4,087,106		
記念式典費	4,154,706		楽曲制作含む特別講演出演費2,824千円、映像製作費583千円、リフレンド製作費152千円、美賀井当茶菓代358千円、会場装飾91千円、書道部材料費32千円、その他感染症対策や音響調整などの会場運営費
記念誌制作費	3,597,110		産談会文学原稿制作費26,510円、原稿制作・製本印刷一式3,570,600円
記念品製作費	528,000		マスク、シール、バック制作費一式
祝賀会費	757,284		会場使用料・美賀井食事一式512千円、太鼓ライブ出演料250千円、式次第しおり制作費5千円ほか
小計	9,037,100		
施設整備費	21,290,310		【内訳】 屋根防水、外装塗装、窓補修、網戸や雨樋等の交換ほか外装工事・・・9,919,068円 畳張り替え、トイレ脱衣所改修、床や壁、ブラインド換気などの内装工事・・・7,242,471円 洗濯機、冷蔵庫、給湯ガス器具、換気扇等の備品更新費用・・・1,484,010円 外周花壇整備等の造園費・・・80,000円 産業廃棄物処分費、法定福利費など内外装工事に係る工事管理費計・・・2,564,761円 高鍋高等学校生徒会の要望による共同学習室「Nagomi」整備のほか、次のような事業を3年程度に分けて実施する予定です。(令和5年10月現在) ①学習室整備・・・共同学習室Nagomiを生徒参加により整備中。また、個別学習室の追加整備も予定されています。 ②ICT環境整備・・・学習室Nagomiなどで使用する最新のICT機材の整備を支援します。 ③部活動支援・・・トレーニングルーム機材の更新、日本代表など優れた個人の派遣や部活動に必要な消耗品購入費を補助することにより部活動を支援します。 ④経済困難者、留学者等支援・・・経済困難により修学が難しい生徒の教材費等の購入補助、海外留学を希望する生徒の経費補助を行うことにより、学習意欲のある生徒の修学を支援します。
同窓会事業繰越金	2,887,280		鳴海ヶ丘会館管理運営費1,000,000円、同窓会運営費1,887,280円として、同窓会の各会計に引き継ぎ
計	54,873,927		